

トピックス

有田川浄水場更新事業竣工式

安全・安心な水を供給し続けるために



新施設で浄化された水で乾杯する関係者



↑総事業費約36億円で整備された新施設

平成24年度から取り組んでいた有田川浄水場更新事業の完了を祝い、6月30日、竣工式を開催しました。式典には関係者など約60人が出席。深浦弘信市長は、「水道事業は人口の減少で料金の収入が減る一方、施設の維持管理費が増加しているという問題も抱えているが、これからも市民の皆さんに安全・安心な水を供給できるように努力していきたい。」とあいさつしました。

旧施設は建設から40年以上が経過し、老朽化が進み耐震性の点でも問題が生じていました。また、水源の有田川は、

環境変化に伴う水質悪化により、従来の浄水処理方式である『急速ろ過方式』では対応が難しい状況にありました。

新施設は、最新の『生物処理+活性炭処理+膜ろ過方式』へ変更。かびの臭いや色度、無機物（鉄・マンガン・アンモニア態窒素）など、水に溶けた成分も除去できるようになり、安全でより良質な水を作ることができます。

また、地震などの災害にも対応する耐震性に優れた施設で、市民生活を支えるライフラインとしての重要な役割を担います。

2 トピックス

3 特集

7 8月は同和問題啓発強調月間です

8

9

みんなの広場

10

11

ほがらかページ

12

スポーツ

13

教育と文化

14

21

インフォメーション

暮らしのチャンネル

22

29

22-26 お知らせ・募集・試験
27 こんにちは図書館です
28 保健だより
29 市民相談ほか

30

小学生スポーツ・チャレンジゲーム

編集室から
人の動き

今月の表紙



水しぶきを上げ、大はしゃぎの園児たち。7月1日、イマリンビーチで海開きがありました。最初は少し冷たく感じる海水に恐る恐る足を入れていましたが、慣れてくると水をかけあつて元気に遊んでいました。【8ページに関連記事を掲載】